

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 水稲を基幹作物とし、施設園芸や露地野菜の生産も展開される平地農業地域
- 農業従事者の高齢化に対し、法人を中心とした担い手への農地集積を推進しながら、競争力のある水田農業と持続可能な農業経営を実現する必要がある地区

【支援内容・背景】

- 競争力のある水田農業と持続可能な農業経営を確立するためには、大豆や新規需要米等の作付拡大、施設園芸の規模拡大等を支援する必要。
- 助成対象者は水稲と野菜の複合経営を営む者であり、近年、経営規模拡大と野菜の生産拡大を志向。また、農業経営の法人化も計画。
このため、経営規模拡大及び収益力向上を図りながら法人化を目指す経営モデルとして支援。



助成対象者「(株)布田ファーム」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成15年 経営移譲
- 平成18年 経営改善計画の認定
- 令和4年 法人化(株式会社)
- 令和4年 法人として経営改善計画の認定

《事業活用の背景》

○ 野菜の生産拡大と収益力向上に向け、安定的生産が可能となる施設が必要。天候に左右されず野菜の安定生産を実現するため、園芸品目の年2作栽培が可能な温室ハウスを導入。

【事業実施時の状況】
〈H30年度〉

○売上高 4百万円

○経営面積 3.5ha
(水稲、きゅうり)

《事業による整備内容》

○温室ハウス 1棟 1,344㎡
事業費 35,640千円 (国費 15,000千円)

【現在の経営状況】
〈R4年度〉

○売上高 15百万円 (375%)

○経営面積 5ha (143%)
(水稲、きゅうり)

事業の効果

《対象者》施設園芸品目の収穫量が増加し、経営全体での売上高も増加。法人化が実現。

《地区》地区における経営規模拡大及び収益力向上を図りながら法人化を実現する経営モデルの形成。